

令和元年度教科用図書美濃地区採択協議会 令和2年度使用小学校教科用図書採択理由

- 日時 令和元年7月12日（金） 9：30～15：50
 ■場所 郡上市総合文化センター 2階 多目的ホール
 ■出席者 岐阜県教科用図書美濃地区採択協議会委員19名 事務局1名

調査研究員による答申を受けた採択理由は以下のとおりです。

教科（種目）	発行者	採択理由
国語	光村	・児童の主体的、対話的で、深い学びについて、児童が実際に自己評価できる工夫がなされており、よく配慮されている。 ・4年生で「身の回りの自然災害」、5年生で「身の回りの工夫」、6年生で「身の回りの問題」という内容を通して、児童が暮らす身近な地域に対する関心が高まるよう、たいへんよく配慮されている。
書写	東書	・単元の学習事項と、関連する学習事項が示されており、毛筆教材の左端に「書写のかぎ」インデックスがあることで、単元のねらいが常に意識できるよう工夫されている。 ・書写で習得した知識・技能を実生活に活用できるように、大変配慮されている。
社会	東書	・つかむ、調べる、まとめる、生かすという学習段階がわかるようになっており、学習の流れをたどることができ、主体的で対話的で深い学びについてよく意識されている。 ・5年生「低い土地の暮らし」で、ふるさと岐阜の事例であり見学が可能な日本を代表する低地の一つである海津市を取り上げているなど、ふるさとへの誇りと愛着を育むふるさと学習についてよく配慮されている。
地図	帝国	・児童の興味・関心・意欲を高め、ステップを踏んで地図活用の技能や社会的な見方・考え方を育成するようによく配慮されている。 ・「自然の様子」について、地形と気候を分けて掲載し、季節風の説明と、雨温図が横に並べて示され、比較しやすくなっているなど、資料図を個々の状況に応じて活用できるようによく工夫されている。
算数	大日本	・自分の考えを発表する仕方、複数の考えを比較、検討する視点を板書例と共に具体的に示し、一年間の算数の学び方を子どもたちに提示するなど、主体的・対話的な学習についてよく配慮されている。 ・児童の発達段階を踏まえるとともに、思考の連続性がよく配慮され、数直線図を使って考える系統性にも大変よく配慮されている。
理科	東書	・例示した考えのすぐ横に根拠となる表を載せ、表の見方の違いと関連させて考えることをうながしているなど、多面的に結果を捉える考え方ができるよう工夫されている。

		・安全指導と実験方法と区別して掲載し、専科でない教員でも的確に安全指導ができるよう工夫されている。
生活	東書	・巻末の資料を図鑑として利用したり、他教科との学びの技能や学び方が随所にあり、接続やつながりを円滑かつタイムリーに意識することができるよう工夫されている。 ・児童の具体的な活動例などがより豊富に示され、気付きを高め、表現力を豊かにすることができるよう配慮されている。
音楽	教芸	・学習活動に合わせ、思考・判断の例についても示すことで、児童が主体的に音楽的な表現に近づくことができるよう配慮されている。 ・国歌を歌ったり聴いたりする時のマナーを掲載し、国歌「君が代」への意識が自然に高まるとともに、他国の国歌や国旗も尊重する態度を養うことができるよう工夫されている。
図画工作	日文	・児童が主体的に表現活動に取り組んだり、表現に関わる知識・技能を着実に身に付けたりする点でよく配慮されている。 ・国語や図書館教育と直接関連する物語をもとに表現する題材、理科の学習を生かして制作する題材が設定されており、他教科や他領域との関連についてよく配慮されている。
家庭	東書	・資質・能力の育成という視点で、経験の少ない教員でも指導しやすく、児童が見通しをもって学びやすいよう、よく配慮されている。 ・複式AB年度方式を採用する場合、配列とその示し方が、カリキュラムマネジメント上便利であり小規模校を抱える美濃地区の実態に合っている。
保健	東書	・学びを深めようとしており、教科書を使って自ら学習を進め、質の高い学びを実現するという点で、よく配慮されている。 ・身近な生活の中のユニバーサルデザインについて、写真を用いて具体的に説明された「資料」や「読み物」により、学習した内容を深めたり広げたりすることができるよう工夫されている。
外国語	光村	・HOP!、STEP1、STEP2、JUMPの順に、その時間の目標が具体的に示されており、見通しをもって指導しやすいよう、よく配慮されている。 ・5年生から6年生まで段階的、系統的な書くことの積み重ねがあり、児童が抵抗なく書く活動に取り組めるような配慮が大変よくなされている。
道徳	光文	・教材の下段の児童が考えるヒントとなる吹き出しが、「考え議論する」キーワードとなっているなど、ベテラン教員はもちろんのこと、経験が浅い若手教員にも実践しやすい構成になるようよく配慮されている。 ・資料の中に直接的な答えがないオープンエンドの教材を用いて、「どうしたらよいか」と児童が主体的に議論できる工夫がなされている。